

ヒトとコトが、よりあうマチへ

— 洲本外町地域まちなか再生計画（改定案） —

「よりあいそとまちSUMOTO」が目指す目的は、とってもシンプル。
外町周辺の皆さんに、「そとまちって魅力的だったんだ!」と感じてほしい!
洲本への移住を考えている人に、「一度、歩いてみようかな!」と思ってもらえるように!
元々、住んでいる皆さんにも「そとまちって、元気だったんだ!」と思ってもらいたい。
地元から生まれた地元ならではの取り組みを、どんどんカタチにして、外町をみんなで盛り上げていきます。

♠ そとまちのええとこ伝えよう

いつも人が集ってくるそとまちには、城下町としての歴史、昔からあったり新しくできたりする店、もちろん人も、魅力がいっぱい! この「ええとこ」をもっと多くの人に知ってもらうための取り組みを、どんどん具体的に実現していきます。

◆ そとまちでとものつながろう

地域の中で何よりも大切な「人と人のつながり」。子どもと大人も一緒に、この町でずっと笑顔で暮らしていくためにも、久しぶりに再会できる場、新しくつながれる場をそとまちの地域に皆さんとともに作っていきます。

♣ そとまちのいごごちを作ろう

人と人のつながりが昔に比べて作りづらくなっている時代だからこそ、町の「いごごち」はとっても大切。空き家・空き店舗・空き地などを活用して、居場所や遊び場、店舗等を生み出す取り組みをすすめていきます。

♥ そとまちにええこと集めよう

人が集まる大きな町・洲本には、外町の中はもちろん、その周辺にもワクワクする取り組みはいっぱいある。「よりそと」が仕掛ける盆踊りやイベントには、地域の学校や地域産業、個人など、さまざまな「ええこと」をたくさん集めていきます。

2020
4
第7号

編集発行/
洲本外町地域まちなか再生協議会
〒656-0025 洲本市本町4-5-3
洲本商工会議所内
TEL 0799-22-2571 FAX 0799-24-1550

よりあい
そとまち
SUMOTO

洲本外町地域まちなか再生協議会だより

洲本外町地域まちなか再生協議会・構成団体

洲本市商店連合会
本町五六商店街協同組合
洲本市本町商店街振興組合
洲本市七丁目商店街振興組合
八栄会
塩屋筋商盛會
堀端筋振興會
レトロこみち協同組合
外町連合町内会
外町老人クラブ連合会
外町婦人会
城下町洲本再生委員会
洲本寺町会
洲本市社会福祉協議会



洲本市の外町。お城の堀のソトにある、ちよつとレトロな商店街とお寺のまち。毎月第3火曜日に開催している山と川と堀に囲まれたまちなかの未来について話し合う会も、なんと3年目に。第3土曜の市場イベント、8月の盆踊り、FC淡路島の移住など、外町に明るいニュースが届いています!



リトルプレス

そとまちを歩くときには、必ず手に入れたい! 地域の魅力を伝えるフリーペーパーが完成。次号も順調に制作中です。



公園

桜の名所・曲田山の賑わいを取り戻そう! 登り口から山上まで、灯りが連なる景色にしよう! 「ぼんぼり」増設に取り組んでいます。



盆踊り

そとまちの元気を生み出す起爆剤として8月14日に12年ぶりに復活。毎年地域の恒例行事にしようと今年も計画中。



映画

そとまちで暮らす人々の思い出や記憶を、未来に残す小さな映画が完成。その活動はケーブルテレビでも紹介されました。



アトリエ

洲本のアートの拠点として8丁目の薬局の跡地が大変身。淡路島のアートを応援するホームページも開設予定。



市場

無くなってしまった公設市場の代わりとして、高校生や地域を巻き込んだ毎月第3土に朝市を開催。オープン前には大行列も。



FC淡路島

「負けたら解散」をスローガンに淡路島を盛り上げるサッカーチームが仲間。みんなで彼らを応援し、地域に活力を!



空き家

人と人との集いを生み出すため、買い物が難しくなっている人を助ける場として、空き家の利活用方法を検討中。



ユニバーサル

全国でも珍しいほど坂道が少ない「そとまち地域」。どんな人でも暮らしやすい町をみんなで作っていきます。



キャッシュレス

外町のお店にもっと多くのお客様に来てもらうため、キャッシュレス文化を広げるためのキャンペーンを仕掛けます。



そとまちテレビ

高校生に外町の魅力を伝えるケーブルテレビでのテレビ番組を計画中。洲本実業高校と淡路島テレビジョンと連携。



そとまち大学

地域で暮らす大人も子どもも先生や生徒にもなれる! みんなが興味のあること、得意なことを授業として伝えよう。一日だけのプチ大学を計画中!



より☆そと市場に淡路島自慢の美味しい食材が集結!

毎月
第三土曜日

毎回、コモード・レインボープラザで朝から開催している「市場チーム」のイベント。「レトロこみち」時には、洲本実業高校の学生たちがボランティアとして参加するだけでなく、開催前から大行列し、完売する人気の催しに成長しています。



曲田山のにぎわいを公演チームの「ぼんぼり」で取り戻します!

3月下旬
~4月上旬

曲田山は、約580本ものソメイヨシノやサトザクラが植わっている、洲本市を代表する桜の名所。たくさんの人が賑わってきた最盛期の賑わいを取り戻すべく、装い新たな「ぼんぼり」や市民から集めた「俳句・短歌」でお花見シーズンを盛り上げます!



プロサッカーチームFC淡路島が選手に会えるカフェ&バーをつくる?!

5月予定

「一度でも負けたら解散します」という覚悟とともに、アスパ五色をホームグラウンドに構えるサッカーチーム「FC淡路島」が2020年、洲本市に移住。コモード56商店街の「ラ・パレット」を選手に会えるカフェ&バーにするべく準備を進めています。

2019.12.17

▶時間 / 19:00 ~ 21:00 場所 / トーハチ薬局跡



第16回 大忘年会編

よりそとの一年間を振り返る大忘年会が「しあわせ島ごはん まどみ」で開催されました。いつも寄り合いに来てくださる方、初めて顔を合わせる方も一緒になって、約30名が集合。外町のいいところを共有しあえる大切な時間となりました。それぞれのチームの進捗報告の中では、映画チームの竹口さんによる完成披露試写会に、皆さん大喜び。12年ぶりに復活した盆踊りについての林さんからの報告や、公園チームの錦野さんからの桜プロジェクトの発表、そして、よりそとで出会った移住者同士のカップルの誕生など。各チームの新しい応援者も誕生する次年度につながるうれしい時間となりました。



2020.2.18

▶時間 / 19:00 ~ 21:00 場所 / ラ・パレット



第18回 副市長と語ろう編

上崎 勝規さん



今回はビッグゲストの登場です。洲本市の副市長である上崎さんが、洲本市の最新事情についてお話をしてくださいました。みんなの興味は洲本市の人口減少について。近年、淡路島3市の中で人口が最下位になってしまった洲本市。上崎さん曰く、実はこれ、平成の大合併からの影響が大きくあるんだそうです。その他にも、活発な市内の地域活動について、全国的に人気が高いふるさと納税についてなど、明るいニュースもたくさん教えていただきました。上崎さんご自身が内町育ちということで、曲田山の桜の植樹やぼんぼりプロジェクトについても、応援のメッセージをいただくことができました。

2020.1.21

▶時間 / 19:00 ~ 21:00 場所 / ラ・パレット



第17回 そとまちの職人編

久保田 富也さん

外町地域に暮らす地元職人を紹介するシリーズがスタート。第一回目のゲストとして、今回は、海沿いの町だからこそ残り続ける大漁旗などを染めている「さのや旗染物店」の久保田さんがお話をしてくださいました。30代ながら、染物屋の後を継いだ久保田さん。お話の中では、染め作業の基本的なお話だけでなく、祖父や父の背中を追いかける中で心に決めた「染め物を職業にする」ということについてなど、職人ならではの悩みにも触れることができました。参加者の興味は、「大漁旗ってなんぼで作れるの!？」という話に。もしかしたら、そとまちの大漁旗も作れるかもしれませんね！



2020.3.17

▶時間 / 19:00 ~ 21:00 場所 / ラ・パレット



第19回 新しくお店を始めた人編

大東 直子さん
西村 紋さん



春にお店をオープンさせる2組の店主をゲストに招き、洲本でお店を出すことを決めた、その思いに迫っていきました。一人目はレトロこみちにオープンしたプリザーブドフラワーと雑貨のお店「アジュガ」の大東さん。山口県からの居住地を探す中で、運命に導かれるようにレトロこみちに出会い、夫婦でお店を作ることに。二人目は、「mong curry」の西村さん。WEBデザイナーでありながら、スパイスカレーが大好きで大阪のカレー屋で修行を経験。家族で移住後、いろいろなお店で間借りをしていた中で、今回、遂に自分が店主となるカレー屋さんをはじめることになったんだそうです。